



# 聖日礼拝プログラム

今週のみことば

司会者 北村正昭兄 奏楽者 渡邊頼子師

讃美 主の祈り	新276	わが魂を	—	同 同
讃美 交祈 聖書 説教	新 34 詩 篇	主よ汝が前をば	—	同 同 司会者 司会者
献頌 祝報	新341 新 63	恐れなく近寄れ 父、御子、御霊の	—	同 同 渡邊貞雄師 渡邊貞雄師
	マタイ 14 : 22 ~ 33	「湖上の主のことば」	—	渡邊貞雄師
	新341	恐れなく近寄れ	—	山口多恵子姉
	新 63	父、御子、御霊の	—	(起立) 一同 渡邊貞雄師

イ  
エ  
ス  
は  
す  
ぐ  
に  
彼  
ら  
に  
話  
し  
か  
け、  
「  
し  
つ  
か  
り  
し  
な  
さ  
い  
。  
わ  
た  
し  
だ  
。  
恐  
れ  
る  
こ  
と  
は  
な  
い  
」  
と  
言  
わ  
れ  
た  
。  
マ  
タ  
イ  
一  
四  
・  
二  
七



受 = 小坂姉 / 操 = 幸子姉 / A = 中川兄 / 報 = 牧師

〒515-0044 三重県松阪市久保町 1445-7 COG 松阪キリスト教会  
 TEL 0598 (29) 1780 主任 牧師 渡邊 貞雄  
 FAX 0598 (29) 1791 牧師 渡邊 頼子

2022年7月31日 VOL. 46-31 No. 2387

URL <http://matukyo.com/>  
 Email [sadao@mctv.ne.jp](mailto:sadao@mctv.ne.jp)

## ご報告・消息欄

- ▼ 本日は7月最後の聖日礼拝です。霊的・体力的な整えをいただき、最も暑い8月を乗り切りましょう。
- ▼ 三重県のコロナ感染者が、2374人（一昨日時点）と報じられています。8月も今まで以上に感染予防に留意され、備えていきましょう。
- ▼ 各地の諸計画も心に覚えましょう。

■ 7/31(日) COG協力伝道集会  
 (鶴岡教会) 講師：千葉頭一師

### ■ 8/1~3(月~水)

こどもキャンプ(東北教区)  
 祝福と守りを、お祈りください。

- ▼ 既報=今週8/3(水)の祈禱会は、

ZOOMIによる集会です。8/6日(土)の清掃奉仕はありません。



# にれ はみ

2022年7月24日  
聖日礼拝  
マタイ9：9～13  
「取税人マタイの召命」  
説教 渡邊貞雄 師



収税所に勤めていたマタイは、主イエスから声をかけられ、弟子となった。人生の中で転職は、決して簡単ではなかったことだろう。

## I、収税所に座するマタイ(9)

収税所とは、ユダヤ人の自国民から通行税や物品税を徴収し、ローマや支配者に上納する職場であった。取税人はしばしば強引で不正をしつつ、私腹を肥やしていた。そのため、同胞のユダヤ人からは、嫌われて付き合いもされず、社会的な孤立を経験していた。中世イタリアの画家(カラバッチョ)は、この光景を「聖マタイの召命」と題名して描いている。

マタイは主から「私についてきなさい」(9)と、招かれて弟子となった。

## II、食卓に座する主イエス(10、11)

マタイは自分の家に主と職場の仲間を招き、宴会を設けた(ルカ5：29)。救われた感謝と同僚とのお別れと、主イエスを彼らに紹介し証する時ともなったのであろう。

マタイは「レビ」とも呼ばれていた(マルコ2：14、ルカ5：27～29)。マタイとは「主の賜物」の意味

であった。もしかするとマタイという名前は、主に従い弟子となってから付けられたものかも知れない。彼のように、過去の生活をキチンと清算し、献身して主に従う姿は幸いだ。

## III、病床まで寄り添う医者イエス(12～13)

宴会を面白く思わないパリサイ(分離する)人たちは、激怒し弟子たちに文句を言った(11)。彼らは勝手に厳しいルールを作り、優越感に浸っていた。主はこの苦情を耳にされ、私は罪人(病人)を招き、愛とあわれみを与えるために来たと言われた(12、13)。病人と言っても体の病気ではなく心の病気で、罪と弱さを自覚した心の人である。

ある人は、主は「自分の力に頼って生きる者の脇を通り過ぎ、自分の無力さを悲しむ者、罪人のもとに歩み寄った、恵みの神である」と語っている。

私たちも、正しさを主張するのではなく、自分では癒し得ない病人だと認識し、救いに至るのである。ルターは信仰者を「赦された罪人」と語り、生涯この恵に生きると強く語り続けたと言う。

## 世界のニュース



### ◎ドイツで「脱原発」議論の激しさ増す

ドイツで「脱原発」をめぐる議論が激しさを増してきた。ベルリン発時事通信の報道を紹介する。国内で稼働中の原発3基は全て年末で停止する予定だが、ウクライナ侵攻を続けるロシアとの対立を背景に、エネルギー危機が深刻化。与野党から原発停止の延期を求める声が上がっている。

シュルツ独連立政権は、原発停止が電力供給に与える影響などを精査する「ストレステスト」の実施を表明。経済・気候保護省の報道官は7月18日、数週間以内に結果を公表すると述べた。

政府は3月にも同様の調査を行った。ただ、脱原発の延期がエネルギー確保にもたらす効果は限定的で、「推奨しない」と結論付けている。

### ◎7/27 (水) 祈禱会「神は愛です」 頼子師 Iヨハネ4:16

レビ記を読み終える中、響いてきたみ言葉であり、神は愛の故に語られたのだと頷く。

心がけや努力で勝ち取っていける問題や課題もある。しかし、愛が足りない、詰まるところ自己愛だけ、イエスが主となっておられない、自己中心なだけと言ったような課題と問題は、静かに正直に

### ◎中絶禁止のフィリピン 危険な代替手段

米メディア『CNN』によると、カトリック教徒が多数を占めるフィリピンでは、1世紀以上前から人工妊娠中絶は法で禁じられており、中絶したことが判明した女性には2～6年の懲役が科される。また中絶手術を行ったり、中絶を手伝った医師や看護師らも国から厳しい処罰を受ける（以下略）。

### ◎ロシア、「軍事インフラを破壊」と オデッサ港攻撃認める

ロシア外務省のザハロフ報道官は7月24日、ロシア軍が23日にウクライナ南部のオデッサ港を攻撃したことを認めた。高精度のミサイルで軍事インフラを破壊したとしている。穀物輸出に関連する施設ではなく、輸出再開の合意違反にはあたらないと主張するつもりだとみられる。

神の御前に出て、聖霊に扱って頂き、聖霊に働いて頂かなければ真に変えられてはいかない。

人との関係で「お互いに」であるように、神との関係でも「神のうちにとどまる人に、とどまられる神」「我らも愛せん、愛のみ神を」と、お互いであるこの恵みの神を進ませて頂こう。



## 「今後の集会予定／教会情報」

- ◎ 8 / 3 (水) 定例祈禱会 (PM7:00)
- ◎ ~~8 / 6 (土) 清掃奉仕 (AM9:30)~~  
(↑↑夏期調整週でお休み)
- ◎ 8 / 7 (日) 聖日礼拝 (AM11:00)

◆ 祈禱会 (司) 小坂姉 (説) 渡邊師

● 来週礼拝 マタイ 17:14~21

● 主 題 「からし種ほどの信仰」

## 定期集会のご案内

- ◇ 楽しい組会 (日) 午前10:00~10:45
- ◇ 聖日礼拝 (日) 午前11:00~12:00
- ◇ 早天祈禱会 (火土) 朝6:30~7:00
- ◇ 祈禱会 (水) 午後7:00~8:15

## 来週 の 奉 仕 者

- ◎ 礼拝司会 中西兄
- ◎ 礼拝奏楽 頼子師
- ◎ 礼拝献金 中川兄
- ◎ 受 付 福田姉
- ▽ 教会学校 随 時
- ▽ ヤ ン グ 随 時
- ▽ ア ハ ン な し
- ▽ ホ レ ブ な し
- ▽ 教会ナビ 随 時
- ▽ 昼食当番 な し
- ▽ アッシャー 小坂姉
- ▽ S S 入力 中川姉
- ▽ P P T 操作 中川姉

## 《《《2022年 松阪教会スローガン「一歩前にある恵み！」》》》 「足の裏で踏む場所はことごとく、すでに…与えている」(ヨシュア1・3)

● 皆さんのひとりひとりが「光を見る目、永遠の真理を知る洞察力、憐れみとともっとも優しい慈悲に満ちた心、闇を照らす信仰」をもちますように。 <津田梅子>

● 人は皆、信仰が違って、モラルという一つの大きな家に一緒に住んでいる  
-ルイス・B. スミーズ-



## 礼拝の心得

① 聖書のヨハネ4:24には以下の様に勧められています。「神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって礼拝しなければなりません。」



② 始まる時間と、5分前の着席を心がけ、奏楽や賛美を聞きながら心の準備をし、待ち望みましょう。

③ 賛美は感謝の心をもって、主をたたえつつ歌いましょう。

④ 語られる言葉(メッセージ)の背後にある、神のことばに耳を傾けましょう。

⑤ 献金は神への感謝を具体的に表現するものです。心からの喜びをもっておさげしましょう。

⑥ その他、携帯音を止めておいたり足音や会話にも心を用いて出席しましょう。

⑦ やむを得ず礼拝を休む場合は、牧師(教会)に連絡をしましょう。